

沖縄 戦後70年：基地問題とジャーナリズム

集団的自衛権と日米同盟の重要性を語る安倍首相と閣僚のニュースが飛び交う中で、辺野古新基地建設現地での熾烈を極める抗議行動のニュースはほとんど報道されていません。抗議する人々への政府関係者による圧力は日々エスカレートするばかりです。秘密保護法が施行された今、危ういものに近寄ろうとしない自己規制がマスメディア側に働いているのでしょうか？ 戦前と違い、知らせようと思えばいくらでも知らせることが出来るメディアが、何故事実を報道できないのでしょうか？ 権力を監視するはずのメディアが、権力に監視されているのでしょうか？ 市民が疑問に思っていることをパネラーのみなさんにぶつけてみませんか？

日時 **7月12日（日）** 13時～16時半（開場：12時30分）

会場 明治大学グローバルフロント棟 グローバルホール（1F）

プログラム

- 研究報告 山内健治
“ 基地接收・返還に揺れた共同体—読谷村の事例から ”
 - パネル討論 “ 辺野古から考える日本のジャーナリズム ”
 - 金平茂紀（TBS キャスター）
 - 影山あさ子（映画「圧殺の海」監督）
 - 宮城栄作（沖縄タイムス東京支社報道部長）
- 司会 醍醐聰（東京大学名誉教授）

主催・会場責任者 山内健治（明治大学 政経学部教授）

協賛（この企画に賛同する団体）

- NHK問題を考える会（兵庫）（共同代表・浪本勝年、貫名初子）
- NHKを監視・激励する視聴者コミュニティ（共同代表・醍醐聰、湯山哲守）
- NHK問題京都連絡会（代表・倉本頼一）
- NHKを憂える運動センター・京都
- NHK問題を考える滋賀連絡会
- うちなんちゅの怒りとともに！三多摩市民の会（古荘斗糸子）
- NHK問題を考える奈良の会（代表者 佐藤真理）
- 「戦争と女性への暴力」リサーチ・アクションセンター（VAWW RAC）（共同代表 西野瑠美子）
- 時を見つめる会
- 粉井さん！辞めはったら受信料払います・京都の会
- 放送を語る会（代表 今井 潤）
- マスコミ問題を考える秋田の会（代表・畠山与一）

賛同者 島田 耕（NHK問題滋賀連絡会代表世話人・映画監督）、生方卓（明治大学准教授）
桂 敬一（マスコミ九条の会呼びかけ人、元東京大学新聞研究所教授）

資料代 800円（学生400円）

報告者・パネリスト プロフィール

山内健治 (明治大学 政治経済学部 教授)

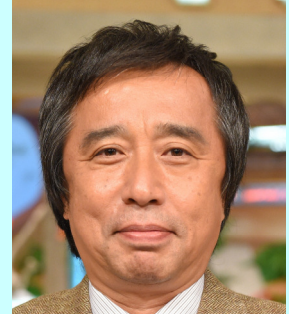
専門：社会人類学・民俗学 主要調査地：日本・沖縄、著書：『東アジアの文化人類学』八千代出版(共著) 他

テーマ：東アジアの社会構造、戦争の記録、沖縄の基地問題と共同体論他



金平茂紀 (TBS キャスター)

1953年北海道生まれ。1977年 TBS 入社。社会部、「ニュースコープ」副編集長、モスクワ支局長、ワシントン支局長、ニュース 23 編集長を務め、2005年から報道局長、2008年からはアメリカ総局長として、アメリカを中心に取材を続ける。2004年度「ボーン・上田記念国際記者賞」を受賞。2010年より「報道特集」キャスター 毎週土曜日 PM5:30～。著書に『沖縄ワジワジ通信』(七つ森書館)など多数。



影山あさ子 (映画「圧殺の海」監督)

1963年兵庫県神戸市生まれ。北海道アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会(北海道 AALA)の事務局勤務を経て、現在、ドキュメンタリー映画監督。辺野古、矢臼別、梅香里で基地と闘う人々を描く「Marines Go Home」(2005年)で最初の映画作り。以来、藤本監督と二人三脚で奮闘中。「ラブ沖縄@辺野古 @高江」(2012年)が初監督作品。以降、「笹の墓標」(2013年)、「圧殺の海-沖縄・辺野古」(2015年)を共同監督。北海道、沖縄、福島と、撮影で行き来する日々。



宮城栄作 (沖縄タイムス東京支社報道部長)

1971年、那覇市生まれ。上智大学卒業後、1998年に沖縄タイムス社入社。編集局の社会部、通信部、政経部などをへて2014年から東京支社報道部長(現職)。沖縄タイムス取材班編『沖縄が長寿でなくなる日』(2004年、岩波書店)分担執筆。「沖縄は、いま～報道現場からの視点」(沖縄講座 in 横浜 2014年10月2日)など各地で講演活動。



● 会場 明治大学グローバルフロント棟グローバルホール(1F)へのアクセス

〒101-8301 東京都千代田区
神田駿河台 1-1

【最寄駅からのアクセス】

■ JR 中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線/御茶ノ水駅下車徒歩約3分

■ 東京メトロ千代田線/新御茶ノ水駅 下車徒歩約5分

■ 都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線/神保町駅下車徒歩約5分



連絡先：momitira98@yahoo.co.jp までメールしてください。